

MAICO Sessions

touchTympは、MAICO Sessionsソフトウェアによって完全にサポートされており、検査結果をPCへ転送・管理することが可能です。測定データは自動的に同期され、シームレスなデータ転送を実現します。

MAICO Sessionsでは、測定データの閲覧、アーカイブ、管理に加え、レポートの印刷にも対応しています。洗練されたアイコンベースのユーザーインターフェースにより、効率的なワークフローとデータ管理を支援します。

MAICO Sessionsは、OtoAccess DatabaseまたはNoah 4と連携して使用できるほか、MAICO Sessions単独での運用も可能です。

また、検査結果をPDF形式で保存でき、電子ファイルとしての保管や電子メールでの送信にも対応するため、ペーパーレス化にも貢献します。



全年齢に対応した中耳検査

touchTympは、乳幼児から高齢者まで、あらゆる年齢層と多様なニーズに対応したインピーダンス検査を提供します。スクリーニング検査を幅広い被検者に対して効率的に実施できます。



印刷をより簡単に

touchTympの内蔵プリンターにより、検査後の作業時間を短縮します。設定により、プローブをホルダーに戻すだけで検査結果とレポートを自動印刷することが可能です。

製品構成

touchTymp 本体

反対側ヘッドホン DD45C

イヤチップボックス

MAICO Sessions

MAICO Sanibel

Sanibel Supplyは、touchTymp用の各種使い捨てイヤチップを提供しています。最適な検査結果を得るためには、Sanibel製品のみをご使用ください。

touchTymp 検査プロトコル		
ティンパノメトリー		
226 Hz		✓
1000 Hz		オプション
アニメーション		✓
リフレックス検査		
固定レベル（スクリーニング）		✓
自動閾値測定		✓
同側		✓
反対側		✓
純音		✓
アニメーション		✓

ティンパノメトリー		本体	
プローブ音周波数	226 Hz: 85 dB SPL 1000 Hz: 69 dB SPL (オプション)	ディスプレイ	10.4 インチフルカラーディスプレイ (抵抗膜方式タッチパネル搭載)
圧力範囲	-600 ~ +400 daPa	PC インターフェイス	USB
外耳道容積の範囲	0.0 ~ 6.0 mL (補正)	プローブ	コントロールライトとスイッチを内蔵した 軽量ハンディ型プローブ
コンプライアンス範囲	226 Hz: 0.1 ~ 8.0 mL 1000 Hz: 0.1 ~ 15.0 mmho (オプション)	プリンター	感熱式プリンター
検査時間	3 ~ 5 秒 (検査条件および設定により異なります)	電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
特長	レースカー動画、YBG コンポーネント、 補正および非補正	寸法	W 30cm x D 34.5 cm x H 14.8 cm
		重量	3.2 kg
リフレックス		規格	
検査周波数	500、1000、2000、4000 Hz	ティンパノメトリー	IEC 60645-5、タイプ 2
検査方法	同側、反対側	安全	IEC 60601-1 クラス I、B 形装着部
音圧 (同側)	70 ~ 105 dB HL	EMC	IEC 60601-1-2
音圧 (反対側)	70 ~ 120 dB HL	欧州医療機器規則 2017/745	クラス IIa
音圧設定	自動、固定		
特長	レースカー動画、自動利得制御 (AGC、 同側刺激のみ)、連続音、断続音	※仕様は予告なく変更されることがあります。	

MAICO

MAICO Diagnostics GmbH
www.maico-diagnostics.com

一般的名称：インピーダンスオージオメータ
販売名：タッチティンプ
医療機器認証番号：308AIBZX00016000
医療機器分類：管理医療機器

diatec

audiological technical service

ダイアテックジャパン 株式会社

製品詳細はこちら
2次元コードを読み取ってご覧ください。

〒140-0002
東京都品川区東品川 4-12-3 品川シーサイド TSタワー11F
03-5005-1145 | info@diatecjapan.com | www.diatec-diagnostics.jp
Aug 2026

すべての年齢に対応した
聴覚スクリーニング

MAICO

touchTymp (タッチティンプ)
タッチパネル操作によるインピーダンスオージオメータ

日常診療にフィットする スマートな検査ソリューション

touchTymplは迅速な自動測定ワークフローと、据置型スタンドアロン設計により、検査動線を変えずに日常診療へスムーズに組み込みます。
さらに、乳幼児など協力が得にくい被検者にも配慮した設計により、安定した検査運用をサポートします。



シンプルで直感的なティンパノメトリー

touchTymplはティンパノメトリーを直感的、効率的、そして快適な検査となるよう設計されています。10.4インチの大型フルタッチスクリーンと、パラメーター変更が容易なユーザーフレンドリーなインターフェースを搭載しています。



設立の理念は、聴覚スクリーニングをより簡単にすることです

1937年にリーランド・A・ワトソンによって設立されたMAICO Diagnosticsは、聴力低下を評価するための信頼性が高く科学的なツールを求める医師の増大するニーズに応えるために設立されました。

当初から、私たちの使命は、聴力低下の早期発見を支援し、世界中の人々の生活の質を向上させる、正確で使いやすい聴力検査機器を開発することです



プローブライトバー	検査項目	表示内容
	ティンパノメトリー／リフレックス検査	結果：反応なし
	ティンパノメトリー／リフレックス検査	結果：パス
	リフレックス検査	刺激音呈示中 (および直近の結果を表示)
	ティンパノメトリー	検査のリアルタイム進行状況と最終結果を表示

被検者に集中できるプローブ設計

touchTymplのプローブは、被検者に集中しながら正確に操作できるよう設計されています。独自のライトバーが検査の進行状況をリアルタイムで表示し、視認性と操作性を向上させます。また、人間工学に基づいたペン型プローブにより、スクリーニング検査を効率的に実施できます。



検査をよりスムーズに、よりスマートに 進化したティンパノメトリー

touchTymplはティンパノメトリーやリフレックス検査の全過程において、お子様の注意をエキサイティングなカーレースのアニメーションに集中させることで、検査を簡単かつ迅速に実施します。カラフルなアニメーションがお子様の興味を引きつけるため、プローブ先端と耳との密閉状態が維持されやすく、再検査が必要となる可能性を低減します。これにより、時間の節約と労力の軽減が図れるだけでなく、小さなお子様にとっても、より安心で楽しい検査体験を提供します。



検査開始と同時にレースがスタートし、測定の完了とともにレースカーがゴールラインに到達します。子どもが楽しみながら検査を受けられるようサポートします。

